

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 2020年2月14日

【四半期会計期間】 第75期第3四半期(自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)

【会社名】 サンメッセ株式会社

【英訳名】 Sun Messe Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長社長執行役員 田中 尚一郎

【本店の所在の場所】 岐阜県大垣市久瀬川町7丁目5番地の1

【電話番号】 (0584)81-9111(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 千代 耕司

【最寄りの連絡場所】 岐阜県大垣市久瀬川町7丁目5番地の1

【電話番号】 (0584)81-9111(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 千代 耕司

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | | 第74期 第3四半期 連結累計期間 | 第75期 第3四半期 連結累計期間 | 第74期 |
|----------------------------|------|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 会計期間 | | 自 2018年4月1日 至 2018年12月31日 | 自 2019年4月1日 至 2019年12月31日 | 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日 |
| 売上高 | (千円) | 11,111,116 | 11,811,985 | 15,279,264 |
| 経常利益 | (千円) | 78,378 | 128,833 | 249,811 |
| 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 | (千円) | 54,366 | 60,750 | 173,026 |
| 四半期包括利益又は包括利益 | (千円) | 43,175 | 257,221 | 201,194 |
| 純資産額 | (千円) | 9,571,450 | 9,979,125 | 9,815,820 |
| 総資産額 | (千円) | 17,811,796 | 18,456,425 | 18,582,814 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 | (円) | 3.29 | 3.92 | 10.63 |
| 潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 | (円) | | | |
| 自己資本比率 | (%) | 53.4 | 53.7 | 52.5 |

| 回次 | | 第74期 第3四半期 連結会計期間 | 第75期 第3四半期 連結会計期間 |
|---------------------------------|-----|-------------------------------|-------------------------------|
| 会計期間 | | 自 2018年10月1日 至 2018年12月31日 | 自 2019年10月1日 至 2019年12月31日 |
| 1株当たり四半期純利益又は 1株当たり四半期純損失() | (円) | 7.48 | 0.58 |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の影響で一時的に落ち込むものの、引き続き設備投資の増加基調が続くなど、企業収益の改善を背景に、雇用情勢や個人所得環境に改善が見られ、緩やかな回復基調が続いております。一方、世界経済におきましては、米中通商問題や中国経済の先行き不安、英国のEU離脱問題、日韓問題などの長期化の影響により依然として先行き不透明な状況が続いております。

印刷業界におきましては、情報媒体のデジタルシフトによる紙媒体需要の減少や価格競争の激化による単価下落など、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような環境下において当社グループは、2019年度から当社90周年に向けた新しいスローガン「Challenge for Change 2025 ~ 変革への挑戦 ~」を掲げ、2035年の100周年に向けた“ありたい姿”を意識した中長期経営を推進するための意欲的アクションプランを推進しています。コアである商業印刷事業を堅持していくとともに、成長事業への戦略的重点投資を行い、次なる収益の柱を目指すとともに、印刷に偏らぬ新しいビジネスの創造、新しい考え方のビジネス展開にも取り組んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は118億11百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は13百万円（前年同期は営業損失31百万円）、経常利益は1億28百万円（前年同期比64.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は60百万円（前年同期比11.7%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

印刷事業

一般商業印刷物の売上高は、定期刊行物やカタログなどの増加により85億90百万円（前年同期比9.9%増）となりました。また、包装印刷物の売上高は、パッケージなどの増加により19億59百万円（前年同期比8.5%増）、出版印刷物の売上高は9億66百万円（前年同期比18.9%減）、合計売上高は115億16百万円（前年同期比6.5%増）となり、営業利益は29百万円（前年同期は営業損失22百万円）となりました。

イベント事業

売上高は官公庁等からのイベントの減少により3億10百万円（前年同期比1.3%減）となり、営業損失は16百万円（前年同期は営業損失10百万円）となりました。

また、財政状態につきましては、資産の部は、投資有価証券が2億48百万円増加しましたが、現金及び預金が3億26百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比べて1億26百万円減少し、184億56百万円となりました。

負債の部は、未払法人税等が79百万円、賞与引当金が1億30百万円それぞれ減少したこと等により、前連結会計年度末と比べて2億89百万円減少し、84億77百万円となりました。

純資産の部は、その他有価証券評価差額金が1億33百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べて1億63百万円増加して99億79百万円となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における研究開発活動の金額は、23百万円であります。

3 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 60,000,000 |
| 計 | 60,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (2019年12月31日) | 提出日現在発行数(株) (2020年2月14日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融 商品取引業協会名 | 内容 |
|------|---|-----------------------------|------------------------------------|-----------|
| 普通株式 | 17,825,050 | 17,825,050 | 東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード) | 単元株式数100株 |
| 計 | 17,825,050 | 17,825,050 | - | - |

(2) 【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (株) | 発行済株式 総数残高 (株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|----------------------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 2019年10月1日～ 2019年12月31日 | - | 17,825,050 | - | 1,236,114 | - | 1,049,534 |

(5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2019年9月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

(2019年12月31日現在)

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|------------------------|-----------------|----------|----|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) (注1) | 普通株式 2,327,600 | - | - |
| 完全議決権株式(その他) (注2) | 普通株式 15,494,700 | 154,947 | - |
| 単元未満株式 | 普通株式 2,750 | - | - |
| 発行済株式総数 | 17,825,050 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 154,947 | - |

(注) 1. 「完全議決権株式(自己株式等)」欄は、すべて当社所有の自己株式であります。

2. 「完全議決権株式(その他)」欄の株式数には、株式会社証券保管振替機構名義の株式1,100株が含まれており、同欄の議決権の数には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数11個が含まれております。

【自己株式等】

(2019年12月31日現在)

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有 株式数(株) | 他人名義所有 株式数(株) | 所有株式数の 合計(株) | 発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%) |
|------------|------------------------|------------------|------------------|-----------------|----------------------------|
| サンメッセ株式会社 | 岐阜県大垣市久瀬川町 7丁目5番地の1 | 2,327,600 | | 2,327,600 | 13.05 |
| 計 | - | 2,327,600 | | 2,327,600 | 13.05 |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(2019年10月1日から2019年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、監査法人東海会計社による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,543,994 | 2,217,177 |
| 受取手形及び売掛金 | 1 3,145,216 | 1 3,173,425 |
| 電子記録債権 | 1 591,313 | 1 561,400 |
| 有価証券 | 49,650 | 49,685 |
| 商品及び製品 | 74,007 | 115,961 |
| 仕掛品 | 416,862 | 531,194 |
| 原材料及び貯蔵品 | 129,406 | 129,823 |
| その他 | 94,372 | 87,118 |
| 貸倒引当金 | 954 | 789 |
| 流動資産合計 | 7,043,868 | 6,864,996 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 2,031,630 | 1,961,810 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,842,740 | 1,834,553 |
| 土地 | 3,327,915 | 3,289,524 |
| 建設仮勘定 | 72,684 | 121,000 |
| その他（純額） | 199,600 | 187,942 |
| 有形固定資産合計 | 7,474,571 | 7,394,829 |
| 無形固定資産 | | |
| 無形固定資産 | 89,039 | 88,534 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,178,202 | 3,427,134 |
| 繰延税金資産 | 558,874 | 471,398 |
| その他 | 249,295 | 220,668 |
| 貸倒引当金 | 11,036 | 11,136 |
| 投資その他の資産合計 | 3,975,335 | 4,108,065 |
| 固定資産合計 | 11,538,946 | 11,591,429 |
| 資産合計 | 18,582,814 | 18,456,425 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,881,718 | 1,465,419 |
| 電子記録債務 | - | 347,681 |
| 短期借入金 | 1,780,000 | 1,730,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 50,000 | - |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 50,000 | - |
| 未払法人税等 | 95,705 | 16,518 |
| 賞与引当金 | 306,396 | 176,371 |
| その他 | 1,193,563 | 1,082,374 |
| 流動負債合計 | 5,357,383 | 4,818,366 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | - | 150,000 |
| 長期借入金 | - | 50,000 |
| 役員退職慰労引当金 | 416,597 | 421,726 |
| 退職給付に係る負債 | 2,898,747 | 2,967,332 |
| その他 | 94,265 | 69,875 |
| 固定負債合計 | 3,409,610 | 3,658,933 |
| 負債合計 | 8,766,994 | 8,477,300 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,236,114 | 1,236,114 |
| 資本剰余金 | 1,049,534 | 1,049,534 |
| 利益剰余金 | 7,608,944 | 7,576,711 |
| 自己株式 | 1,162,304 | 1,162,491 |
| 株主資本合計 | 8,732,290 | 8,699,868 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,152,618 | 1,286,430 |
| 為替換算調整勘定 | 1,694 | 3,451 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 124,662 | 71,967 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,029,649 | 1,217,914 |
| 非支配株主持分 | 53,880 | 61,342 |
| 純資産合計 | 9,815,820 | 9,979,125 |
| 負債純資産合計 | 18,582,814 | 18,456,425 |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 11,111,116 | 11,811,985 |
| 売上原価 | 8,818,096 | 9,386,305 |
| 売上総利益 | 2,293,019 | 2,425,679 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,324,664 | 2,411,727 |
| 営業利益又は営業損失() | 31,644 | 13,951 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 764 | 820 |
| 受取配当金 | 65,719 | 66,967 |
| 不動産賃貸料 | 50,419 | 48,988 |
| その他 | 19,564 | 26,058 |
| 営業外収益合計 | 136,468 | 142,835 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7,687 | 7,394 |
| 不動産賃貸費用 | 14,631 | 14,440 |
| その他 | 4,126 | 6,118 |
| 営業外費用合計 | 26,445 | 27,954 |
| 経常利益 | 78,378 | 128,833 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 6,034 | 17 |
| 投資有価証券売却益 | 63,105 | 42,187 |
| 特別利益合計 | 69,140 | 42,205 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 68 | 39,617 |
| 固定資産廃棄損 | 279 | 5,342 |
| 投資有価証券評価損 | 21,358 | - |
| その他 | - | 920 |
| 特別損失合計 | 21,706 | 45,879 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 125,812 | 125,159 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 25,706 | 49,544 |
| 法人税等調整額 | 30,589 | 8,640 |
| 法人税等合計 | 56,295 | 58,185 |
| 四半期純利益 | 69,516 | 66,974 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 15,149 | 6,224 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 54,366 | 60,750 |

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 69,516 | 66,974 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 159,126 | 133,812 |
| 為替換算調整勘定 | 1,436 | 3,738 |
| 退職給付に係る調整額 | 44,997 | 52,695 |
| その他の包括利益合計 | 112,692 | 190,246 |
| 四半期包括利益 | 43,175 | 257,221 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 59,086 | 249,015 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 15,910 | 8,205 |

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 四半期連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権の会計処理については、手形交換日及び決済日をもって決済処理しております。

なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形及び電子記録債権が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|--------|-------------------------|-------------------------------|
| 受取手形 | 25,757千円 | 12,396千円 |
| 電子記録債権 | 32,679千円 | 21,148千円 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産及び投資その他の資産に係る償却費を含む。)は、次の通りであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日) |
|-------|--|--|
| 減価償却費 | 483,674千円 | 509,522千円 |

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)

1. 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|----------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 2018年5月18日 取締役会 | 普通株式 | 51,607 | 3.0 | 2018年3月31日 | 2018年6月11日 | 利益剰余金 |
| 2018年11月1日 取締役会 | 普通株式 | 46,492 | 3.0 | 2018年9月30日 | 2018年12月10日 | 利益剰余金 |

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2018年9月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,704,800株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が756,931千円増加しております。

当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

1. 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|----------------|-----------------|------------|-------------|-------|
| 2019年5月17日 取締役会 | 普通株式 | 46,492 | 3.0 | 2019年3月31日 | 2019年6月10日 | 利益剰余金 |
| 2019年11月1日 取締役会 | 普通株式 | 46,492 | 3.0 | 2019年9月30日 | 2019年12月10日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 |
|-----------------------|------------|---------|------------|-------------|---------------------------|
| | 印刷事業 | イベント事業 | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 10,797,751 | 313,364 | 11,111,116 | | 11,111,116 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 15,400 | 626 | 16,026 | 16,026 | |
| 計 | 10,813,152 | 313,990 | 11,127,142 | 16,026 | 11,111,116 |
| セグメント損失() | 22,382 | 10,108 | 32,490 | 846 | 31,644 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額846千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 |
|-----------------------|------------|---------|------------|-------------|---------------------------|
| | 印刷事業 | イベント事業 | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 11,502,115 | 309,870 | 11,811,985 | | 11,811,985 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 14,474 | 168 | 14,642 | 14,642 | |
| 計 | 11,516,589 | 310,038 | 11,826,628 | 14,642 | 11,811,985 |
| セグメント利益又は損失() | 29,857 | 16,855 | 13,002 | 949 | 13,951 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額949千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下の通りであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純利益(円) | 3.29 | 3.92 |
| (算定上の基礎) | | |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益(千円) | 54,366 | 60,750 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | | |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益 (千円) | 54,366 | 60,750 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 16,520,392 | 15,497,288 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

2019年11月1日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次の通り決議いたしました。

中間配当による配当金の総額・・・・・・・・・・46,492千円

1株当たりの金額・・・・・・・・・・3円

支払請求の効力発生日及び支払開始日・・・・2019年12月10日

(注) 2019年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行いました。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年2月13日

サンメッセ株式会社
取締役会 御中

監査法人 東海会計社

代表社員
業務執行社員

公認会計士 大 島 幸 一

代表社員
業務執行社員

公認会計士 牧 原 徳 充

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているサンメッセ株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(2019年10月1日から2019年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、サンメッセ株式会社及び連結子会社の2019年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。